

## 令和 2 年度練馬区災害医療運営連絡会 第 3 回専門部会会議概要

- 1 日時 令和 3 年 1 月 28 日（木）午後 7 時 00 分～8 時 00 分
- 2 形式 Web 会議
- 3 出席 丸山委員、野上委員、浅田委員、小田委員、江原委員、杉田委員、光定委員、  
高橋委員（地域医療課長）、染野委員（防災計画課長）、内田委員（医療環境整備課長）  
宮原委員（石神井保健相談所長）  
欠席：前川委員、秦委員、金子委員
- 4 公開の可否 公開
- 5 傍聴者 0 名（Web 会議のため受付せず）
- 6 次第
  - 1 開会
  - 2 議事録について
    - (1) 令和 2 年度練馬区災害医療運営連絡会第 2 回専門部会会議要録
  - 3 議題
    - (1) 医療救護所におけるアクションカードの作成について
    - (2) 災害時における情報共有ツールの増設について
    - (3) 災害医療等に関する動画の作成について
    - (4) 令和 2 年度練馬区災害医療運営連絡会専門部会の検討結果報告（案）
    - (5) 令和 3 年度練馬区災害医療運営連絡会の検討事項について（案）
  - 4 報告
    - (1) 令和 2 年度 EMIS 訓練結果について
- 7 資料
  - 資料 1 令和 2 年度練馬区災害医療運営連絡会第 2 回専門部会会議要録
  - 資料 2-1 医療救護所におけるアクションカードの作成について
  - 資料 2-2 アクションカード（案）
  - 資料 3-1 災害時における情報共有ツールの増設について
  - 資料 3-2 運用イメージ
  - 資料 4 災害医療等に関する動画の作成について
  - 資料 5 令和 2 年度検討結果（案）
  - 資料 6 令和 3 年度検討事項（案）
  - 資料 7 令和 2 年度 EMIS 訓練結果について
- 8 事務局 練馬区地域医療担当部地域医療課管理係 電話 03-5984-4673（直通）

## 会議の概要

---

### 1 開会

(部会長)

ただいまから令和2年度練馬区災害医療運営連絡会第3回専門部会を開催する。

### 2 議事録

#### (1) 令和2年度練馬区災害医療運営連絡会第2回専門部会会議要録

(部会長)

会議要録については事前に送付しているので、説明は割愛する。修正等意見はあるか。

【意見なし】

### 3 議題

#### (1) 医療救護所におけるアクションカードの作成について

【資料2-1、2-2について事務局から説明】

(部会長)

アクションカードタイトルと指揮命令系統図の各役割を統一するなど、前回ご指摘いただいた内容については修正をした。その他、意見や質問等はあるか。

(委員)

医療救護所開設の目安である72時間を通して、一つの役割につき1枚のアクションカードを使用するイメージか。時間の経過とともに、変化する箇所を記入し直すこともある。

(事務局)

それでは、複数枚用意することとし、日時の記入箇所も設ける。

(部会長)

ほかになれば、今いただいた意見を反映し、完成とさせていただく。今後は、医療救護所訓練で実際に使用し、課題があれば適宜見直しをしていく。

#### (2) 災害時における情報共有ツールの増設について

【資料3-1、3-2について事務局から説明】

(部会長)

現在の情報通信手段としては、電話と無線を使用している。これらは、主に1対1でのやり取りを主としたものであり、急を要する場面等では有用であるが、複数人で情報を共有する場面においては適していないと考えている。情報通信手段の多重化を図り、情報通信体制を強化しようという趣旨である。

(委員)

LINWORKSを導入しても、電話や無線等と併用するということは理解したが、どの情報をどの手段を使って伝達するかというイメージはあるのか。

(部会長)

おおまかなイメージではあるが、急を要する場合は電話を使用し、それ以外のやり取りはLINWORKSを使用しようかと考えている。写真等の客観的な事実を共有できるというメリットもある。

(部会長)

使い分けの基準について、良い案があればご教授いただきたい。

(委員)

難しいところではあるが、例えば同じ情報を複数の手段で伝達する方法もありメリットもあるが、今は、異なる情報を、いくつかの手段で、効率的に関係者に伝達するツールはないか探っている段階かと思う。したがって、当面は、電話や FAX、メールに加えて、情報を容易に共有できる LINEWORKS を使用し、関係者が使い慣れて、漏れなくメッセージを確認する状態になったら、重要な情報を徐々に LINEWORKS で伝達するように移行するという流れになるだろう。いつ災害が来るかは分からないが、これを活用していくという区の方針であれば、関係者が普段から確認する状態にしなければならない。

(部会長)

ご指摘いただいたように、LINEWORKS を導入したとしても各々が日頃からチェックする習慣がないと効果が限定的になってしまう。現在、委員の皆さまにはトライアルもしているところなので、効果を実感してもらい、所属団体にフィードバックしてほしい。

(委員)

導入は、いつごろを予定しているのか。

(事務局)

早くて令和 4 年度からの運用を考えている。

(委員)

利用してみないと良し悪しは分からないので、小規模でも良いので試験的に試してみても良いかと思うがいかがか。

(事務局)

いくつかの医療機関に声掛けして、来年度中に訓練を実施できればと考えている。

(部会長)

まずは、本日の内容で、3月の災害医療運営連絡会に提示をし、具体的な中身の協議を来年度行った上で、早ければ令和 4 年度の導入を検討している。また、現段階では、個人で所有している端末の使用を検討しているので、導入にあたっては、医療救護所に参集する四師会の医療従事者全員に自身の端末にインストールしてもらうことになる。その際は、ご協力をお願いしたい。

### (3) 災害医療等に関する動画の作成について

#### 【資料 4 について事務局から説明】

(部会長)

前回、仮作成した動画への意見で、区民に重症度を判断させようとするメッセージが見て取れるというものがあつたので、その点を改善した。何か意見等はあるか。

(委員)

前回から改善されているので、この方向性でよいかと思う。

(部会長)

公開については、4月を目途に考えており、これから災害拠点病院の先生方とも撮影に向けて調整させていただく。

(4) 令和2年度練馬区災害医療運営連絡会専門部会の検討結果報告（案）

【資料5について事務局から説明】

（部会長）

今年度の検討結果を災害医療運営連絡会に報告するものである。何か質問や意見等はあるか。

（部会長）

特にないようであれば、このように報告させていただく。

(5) 令和3年度練馬区災害医療運営連絡会の検討事項について（案）

【資料6について事務局から説明】

（委員）

来年度の医療救護所訓練の実施については、3校分行うということによいか。

（事務局）

今年度中止にした2校に加え、可能であれば、もう1校実施したいと考えている。しかし、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況や関係者の方々の都合等もあるかと思うので、調整させていただきながら進めていきたい。

（部会長）

今年度は、旭丘中学校と光が丘秋の陽小学校で行う予定のところ中止にしたので、来年度はそれに加えてもう1校、再来年度にさらに3校分実施し、今年度中止にしたものを取り戻そうとするものである。

4 その他

(1) 令和2年度EMIS訓練結果について

【資料7について事務局から説明】

（部会長）

今年度は、例年の想定に加え、風水害を意識した内容も盛り込んだ。来年度も引き続き行っていく予定である。

5 練馬区災害医療運営連絡会日程について

（部会長）

令和2年度の練馬区災害医療運営連絡会については、3月24日（水）午後3時00分から開催する。

以上をもって、令和2年度練馬区災害医療運営連絡会第3回専門部会を終了とする。